

第 21 回 大宮グランドセントラルステーション推進会議 基盤整備推進部会

日時：令和 2 年 2 月 3 日(月) 15:00～17:00

会場：大宮区役所 6 階 601・602 会議室

次 第

1. 開 会

2. 報告事項

(1) 第 20 回基盤整備推進部会について

3. 議 題

(1) (仮称)GCSプラン(案)の検討状況について

4. その他

5. 閉 会



大宮駅グランドセントラルステーション構想

第21回 基盤整備推進部会 報告資料

第20回基盤整備推進部会について

○第20回基盤整備推進部会 主なご意見

第20回基盤整備推進部会 主なご意見について

個別整備計画に関する主な意見	修正・追加記載等の対応
<p>分散配置については、駅前にバス・タクシー乗降場があった上で、大宮区役所跡地も交通ターミナル化してバス・タクシーに乗降できることが重要。</p>	<p>駅前には交通結節点として必要な機能を確保した上で、まちの奥の賑わい創出にどのようにつなげていくのか、市の関連施策とも合わせながら検討していく。</p>
<p>バス利用者の8割が鉄道との乗り換えであるため、駅との接続が重要。分散配置も考えられるがバリアフリーも重要。</p>	
<p>新東西通路に関しては、東武の橋上駅舎、既存デッキとのつながり、出口の設えなど、相互に関係する。</p>	<p>鉄道事業者、市、地区地権者など関係者が集まって議論する場を作って検討を深めていく。</p>
<p>道路整備はすぐにはできない。道路整備の前に再開発が始まる時どうするか、代案も検討しなければならないのではないか。</p>	<p>開発及び道路整備進行段階についてケースごとに交通シミュレーションを行った結果、4街区開発後は地下車路NW整備が完了しても交通量が増加し、中央通り東伸で解消しきれないため、交通需要マネジメントによる交通状況の緩和が必要である。今後、交通需要マネジメントの施策を深度化していく。</p>
<p>大宮駅に乗り入れていく公共交通の組み合わせを考えることによって、需要がマネジメントできるのではないか。</p>	<p>交通需要マネジメント優先施策で、MaaSの導入について検討を行っている。地域特性ごとに課題や方向性の整理を行い、他事例を踏まえて今後必要な施策や取組を整理する。</p>
<p>パークアンドライドについても積極的に考えてほしい。</p>	<p>広域なパークアンドライドを検討するため、大宮駅20km圏内埼玉県市町で大宮駅周辺着の自動車・二輪車分担率を整理し、どの地域でパークアンドライドを実施を行うと効果が出やすいか検討する。</p>
<p>大宮を回遊してもらうために、歩行者回遊性の検証については、もっと広い範囲で検討してほしい。</p>	<p>大宮駅前の街区だけでなく、まちの奥や西側へ与える影響についても検討をする。</p>
<p>縦動線の絵としてメトロハットの写真が載っているが、大宮でこういった地下を含めた縦動線のイメージは違うと思う。</p>	<p>写真を取りやめ、適切なイメージ図に差し替える。</p>